

# るり溪・深山ハイキング

## るり溪とは

「るり溪」は南丹市園部町の南西部、大阪府、兵庫県に隣接する場所にあります。標高340m～530mほどの起伏の緩やかな山地にできた渓谷で、国の名勝地にも指定されている京都府立自然公園です。

「るり」とは紫色をおびた紺色の宝石のこと。もとは滑（なめら）石と称しましたが、明治38年に船井郡長三宅武彦氏が西本梅村植生小学校長竹内源太郎氏とこの地に遊び、その美しさに感動して、改めて「瑠璃溪」と命名したといわれています。その後、来遊した知名士が滝や岩を12勝として命名しました。およそ4kmの散策コースには、12勝を含む大小さまざまな滝や岩が、四季それぞれに変化する兩岸の木々や花とマッチして、見事な自然美を演出しています。平成8年には環境庁の「残したい日本の音風景百選」にも選ばれました。

## るり溪・深山ハイキングコース

バス停るり溪橋

(約0.3km)

バス停るり溪

(約0.2km)

鳴瀑

(約1km)

溪流歩道入口

(約2km)

通天湖

(約0.8km)

ポテポテパーク

(約1.2km)

深山登山入口

(約3km)

深山頂上

付近の山一帯がヤマツツジのピンクに染まる5月上旬も訪ね時です。



るり溪ハイキング

## るり溪十二勝

- 鳴瀑 (めいばく) 滝の裏が空洞になっており、音がすることからこう呼ばれる。いつも豊富な水が滝となって見事な景色を見せている。雨乞いとして地蔵様をくくり壺蓋に沈めたという古事がある。
- 掃雲峰 (そうんぼう) 雲にそびえる高い峰の意味。天狗岩ともいわれ、現在は樹木が生い茂って形が判別できないが、山の頂上に天狗の鼻のように斜め上方に突き出ている大きな岩があり、天狗がこの岩に休んだといういわれからこう呼ばれる。昭和初期まで、早魃の年にはこの岩の上で柴を焚いて雨乞いをしたという。
- 錦織巖 (きんしゅうがん) 秋の紅葉が絹の縫い取りをしたように見える美しい岩山の意味。
- 座禅石 (ざぜんせき) 幅6m、高さ2m、奥行き2mの平らな石で、ところどころ苔むしており、座禅をするのに格好の巨岩。寛永の1630年頃、一絲和尚 (仏頂国師) がこの岩の上で座禅をしたといわれる。
- 蛸蝮泉 (たいとうせん) 滝の水しぶきによって、美しい虹ができる泉という意味。
- 渴蚪瀧 (かつきゅうたん) 龍の水飲み場という意味で、サンショウウオが住んでいるといわれている。
- 双龍淵 (そうりゅうえん) 雄と雌の龍が水中に泳いでいる深い淵という意味。別名「なたふち」とも呼ばれ、白いうなぎがナタを吸い込んだという伝説がある。
- 玉走盤 (ぎよくそうばん) 岩の上を流れる水が、まるで盤上を転がる玉のようで大変美しい。
- 水晶簾 (すいしょうれん) 滝のおちる様子が、まるで水晶のすだれがかかっているように美しく見える事からこう呼ばれる。
- 爛柯石 (らんかせき) 木の枝でつくった手すりのように見えるのでこう呼ばれる。
- 会仙巖 (かいせんがん) 仙人が大勢集まって、滝の流れおちる水に杯を流して曲水の宴を楽しんだといわれている。
- 通天湖 (つうてんこ) 天にも届かんばかりの高いところにある湖という意味で、るり溪最上流の湖。るり湖ともいう。ダムから流れ落ちる高さ12.5メートルの水のカーテンは見事。



## 深山 (みやま) ハイキング

深山は、三府県境にまたがる山脈の最深部の山であり、山名の由来もここからきています。

北摂最高峰の深山は標高約791m、山頂には深山レーダー雨量観測所と深山神社の鳥居があり、石塚が祀られています。

深山ハイキングコースは入口から頂上まで約3km。登山道を歩き、熊笹の茂る高原に出ると山頂が見えてきます。山頂への道は舗装された車道を歩きます。山頂には立木が無いので360度の大絶景を楽しむことができ、園部市街地や天気の良い日には大阪湾まで眺めることができます。

るり溪鳴瀑から通天湖までの溪流沿いの散策と深山ハイキングを組み合わせれば、約7時間・11kmのコースが楽しめます。春は新緑・夏は盛夏でも23度を越えない絶好の避暑地。秋はもえるような紅葉が大空に映え、その美しさが訪れた人の目を楽しませてくれます。



※コースの中にトイレはありません。



### 交通アクセス

- 自動車の場合
    - 大阪方面から／阪神高速「池田木部」インター下車、国道173号を綾部方面へ。「はらがたわトンネル」通過後すぐ右折。府道54号を園部市街地方面へ。
    - 京都方面から／国道9号を西京区方面へ。「沓掛」インターより京都縦貫自動車道を利用、「園部」インター下車、右折し国道477号・府道54号を篠山方面へ。天引トンネル手前の「るり溪口」バス停を左折。
  - 電車の場合
    - JR「京都」駅よりJR嵯峨野線に乗り、「園部」駅下車。京阪京都交通バス八田線乗車、「八田」下車、ぐるりんバスに乗り換え「るり溪」または「るり溪橋」下車。
- ※るり溪方面へのバスは、曜日・時間帯によって乗り継ぎのバス停や路線が変わりますので、ご注意ください。  
 バスのご案内 南丹市ホームページ イベント観光情報▶観光情報▶交通案内▶観光地行きバス案内▶るり溪方面